

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者の重度化や終末期の方針が明確化されていない為、本人・御家族への説明が十分にできていない状況。	重度化や終末期の対応についての方針を明確化する。 方針を共有化することで、本人・御家族への説明と同意を得るようにする。	「重度化対応・終末期ケア対応指針」を基に利用者や御家族へ重度化や終末期に向けた方針と意思確認を実施する。	6ヶ月
2	6	身体拘束を実施する際に、御家族への同意を得て実施しているが、経過観察記録、再検討記録等の整備が不十分であった。	身体抑制マニュアルに沿って実施するが、可能な限り身体抑制を行わないケアを目標にする。	身体抑制マニュアルに沿って、抑制を実施した際には日々の心身状態の観察を実施・記録、再検討を行い身体抑制が不要になるケアを実践する。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。